

岐阜県教育委員会 様

羽島北高等学校長

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 羽島北高等学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和4年9月6日(火) 9:00～11:00
- 3 開催場所 羽島北高等学校会議室
- 4 参加者

会 長	三輪 浩子	社会福祉法人羽島郡福寿会事務局長 同窓会員
副会長	今井田 智子	本校PTA副会長
委 員	青木 秀益	柳津青少年育成市民会議委員
	小川 篤子	柳津佐波女性の会
	熊谷 康	カラフルタウン岐阜プレジデント
	河野 公洋	岐阜聖徳学園大学経済情報学部教授 (欠席)
	廣瀬進一郎	地域自治会顧問
学 校 側	上田 和伸	校長
	蒲 尚胤	教頭
	向田富紀子	教頭
	税所 淳子	事務長
	加藤 秀徳	教務主任
	福島佳代子	進路指導部長
	前田 輝美	生徒指導部長
	竹尾 真希	研究推進部長

5 会議の概要(協議事項)

(1) 部活動の活躍について

意見1: コロナ禍でも大会が開催され、子供たちのためによかった。教室の場だけでない仲間が得られるのは貴重である。今後も学校の支援を継続してほしい。

意見2: 生徒の活躍により、元気がもらえる。メッセージを与える場、続ける喜びを体験する場として継続してほしい。

意見3: 中学校の部活動は働き方改革が進められているが、高校はどうか。

⇒高校は生徒が自ら進んで進学してくることや、進路選択にも関わる場合があり、中学校と同じ進め方はできないと考えている。今後の国や県の方針を注視していく。幸い本校は、どの部活動も短時間で効率よく取り組んでいる。

(2) 生徒、保護者アンケート結果について

意見1：保護者の「わからない」という回答が多いのは、自立し始める高校生の親として自然なことだと感じる。

意見2：「わからない」が多い場合、意味のある回答になっているのか検討する必要がある。特に委員へのアンケートは別の項目がよいのではないか。

意見3：アンケートにより、親子でコミュニケーションを取るきっかけになってよい。

意見4：保護者として回答に困る項目があり、子どもに尋ねても明確にならない場合があった。

意見5：HPを確認しているが、どれが最新のものが分かりにくい。最新の情報が分かるようにするとよい。

意見6：生徒の評価が良好で、「探究」の項目で2桁アップしているのはよい。肯定的な回答が80%以下のものに注目するとよい。

(3) 北翔祭について

意見1：生徒が最近の話題になっているものを上手く企画し、楽しみながらやっている。生徒の生き生きとした表情が見られ、ストレス解消になっているのではないか。

意見2：レベルが高い。書道部や写真部の展示がとてもよかった。

意見3：工夫して企画・運営した経験が今後の人生の糧となる。

意見4：クラスTシャツは大切な思い出になってよい。球技大会に引き続き使用することができてよい。

意見5：茶道が開催されず、残念であった。日本の伝統文化も是非継続して学んでほしい。

6 会議のまとめ

- ・「生徒及び保護者等を対象とするアンケート」結果をもとに、よりよい学校の在り方について指導と助言を得た。
- ・部活動や北翔祭について、生徒の活動に対する肯定的な評価を得た。
- ・本日得られた意見・助言は、職員会議等で伝え、今後の本校の教育に生かしていきたい。